



学校だより

きたこいわ

北小岩



ホームページアドレス <http://edogawa.schoolweb.ne.jp/kitakoiwa-e/>

令和6年度

No. 5 (638号) 9月号

令和6年 9月 2日発行

江戸川区立北小岩小学校

校長 藤島 寿晴

やっぱり・オリンピックの夏でした(仮)

44日間の今年度の夏休みが終わり、子どもたちの元気な姿が戻ってきました。7月下旬の猛烈な暑さとその影響による夏休み水泳教室の全回中止で、例年見られる子どもたちの姿も今年はすすくスクールに通う子どもしか様子を知ることができませんでした。近年の夏の異常な高温事情を考えると、次年度以降の夏の水泳教室を設定することは難しいと思います。メディアでもこの夏の異常な暑さを「10年に一度」を報じていましたが、昨年度も一昨年度もこのところ「暑さ」で入水できない(熱中症警戒アラート発動する)状態が続いているので、来年はもっと暑くなっているかもしれませんね。日焼けについての見方も昔とは変わってきました(昔、子どもは真っ黒に日焼けすることが賞賛されていたような・・・今では肌へのダメージが問題視されて・・・)し、夏だからコレっていう既成概念は捨てないといけないのかも知れません。何はともあれ始業式で子どもたちと久しぶりに対面し、これから始まる2学期の様々な出来事に向け、頑張っていこうという気持ちになりました。

さて、この夏を振り返ってみると、酷暑の中で盛り上がったイベントといえば、フランス・パリで開催されたオリンピックでしょうか。前半はフェンシングや男子体操がメダルを量産し、メダルには届かなかった競技でも観戦を楽しませてもらいました。そんな中、少し前から懸念されていた、SNS等での選手や関係者に対する誹謗中傷が問題視されていました。スポーツに限らず、芸能人などへのひどい言葉の暴力はコレまでにも世界中で見られていましたし、そのことが原因で自死等につながってしまった事案もありました。思ったことを口に出すことを悪いとは言いませんが、他人がそれを知ることになったら言った者は責任取るべきで、表に出ずにSNSに投稿したり陰で悪口を言っていたりと隠れてコソコソする卑怯な行為こそ、白日の下にさらされ周囲から非難されるべきではないかと思います。自分は安全な場所において人を攻撃するというのは戦いとしては最良の方法ですが、武士道精神から見たら〇〇の風上にも置けない振る舞いってことになるでしょう。いじめの中にもこういう行為がありますが、人として許されない行為だと思います。

まあ、そんなこんなといろいろとあっても、平和の祭典が絶賛開催中にもかかわらず、紛争がまったく休戦しないところも、試合後にあれやこれやと疑念をもたれるジャッジも、環境の悪化で水中では見えてはいけないものまで見えてしまったらしいセーヌ川も、「そんなの関係ねえ」と選手たちのひたむきな姿に心打たれ、オリンピックの醍醐味はしっかりと味わうことができました。選手や関係者の皆さん、お疲れ生でした。

学校徴収金について

9月の引き落としは、9月12日(木)となります。各月の教材費や積立金なども引き落とされますので、残高の確認・ご入金をお願いいたします。